

みんなで語り、伝えよう！ 山田川物語

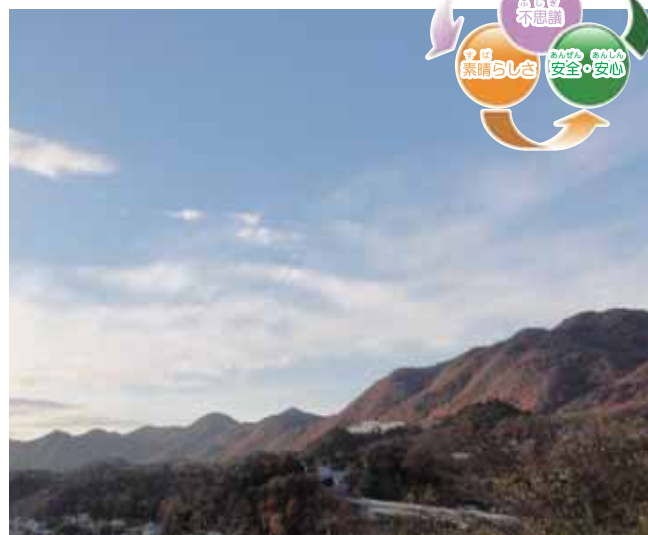
山田川散策マップ

巡って学ぼう！

六甲山地北側の自然と歴史

六甲山地に残る谷道や古道を散策

しながら、六甲山地の自然や眺望を楽しんだり、古道に残る歴史や神秘を感じてみよう！



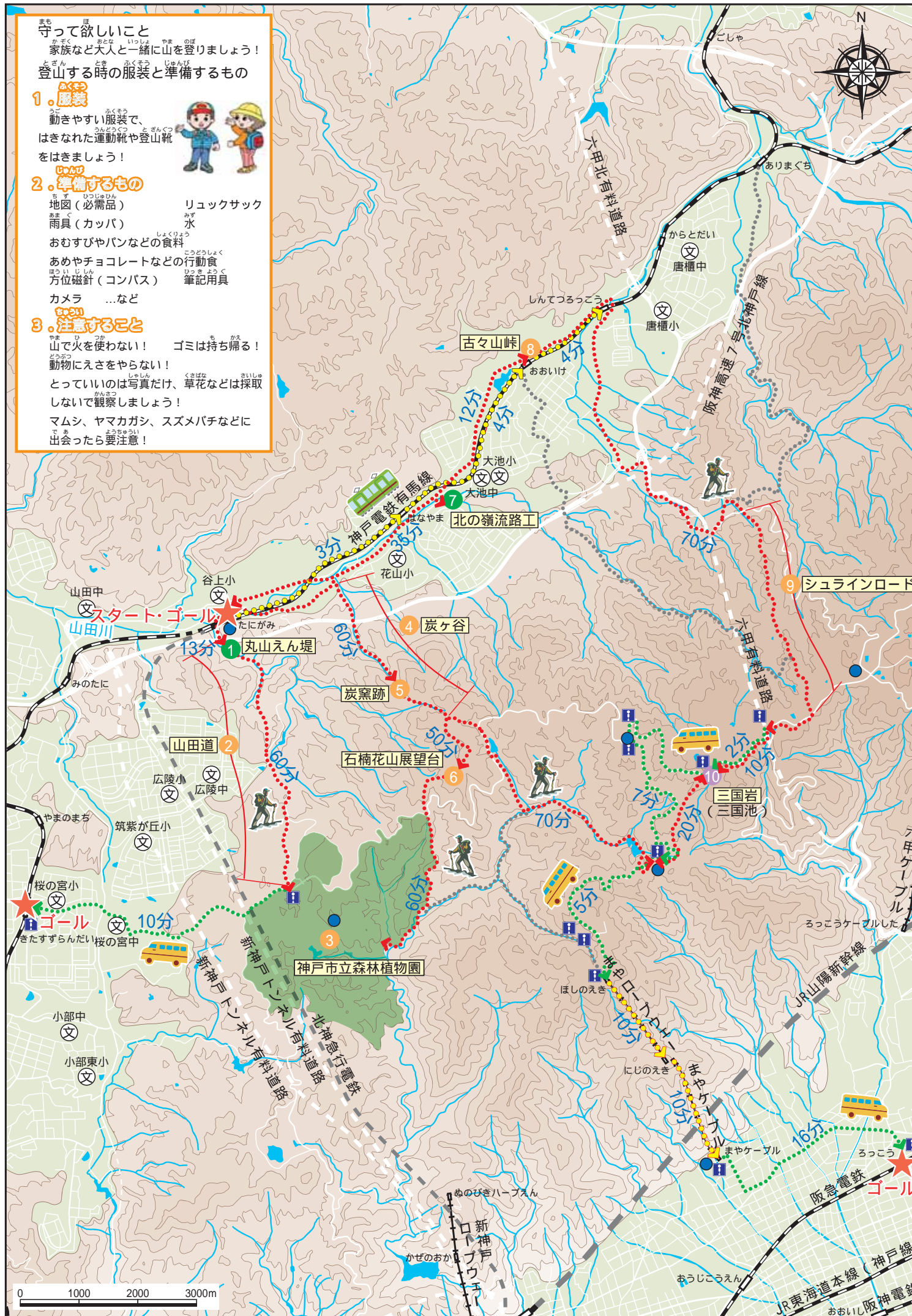
散策マップについて

このマップは防災学習ゾーン「山田川物語」のモデル散策マップです。裏面で各散策ポイントに関する情報を紹介しています。



より詳しい情報を掲載した冊子や他の散策マップ、散策しながら学習できるサブノートなどの入手先

は、六甲砂防事務所HPをご覧ください。



守って欲しいこと
家族など大人と一緒に山を登りましょう！
登山する時の服装と準備するもの

1. 服装
動きやすい服装で、はきなれた運動靴や登山靴をはきましょう！

2. 準備するもの
地図(必需品) リュックサック
雨具(カッパ) 水
おむすびやパンなどの食料
あめやチョコレートなどの行動食
方位磁針(コンパス) 筆記用具
カメラ ...など

3. 注意すること
山で火を使わない! ゴミは持ち帰る!
動物にえさをやらない!
とっていいのは写真だけ、草花などは採取しないで観察しましょう!
マムシ、ヤマカガシ、スズメバチなどに会ったら要注意!

マップの見方

【見学ポイント】

- 「不思議」に触れる見学ポイント
- 「素晴らしさ」を知る見学ポイント
- 「安全」を考える見学ポイント
- 上記3つのうち2つ以上共通する見学ポイント



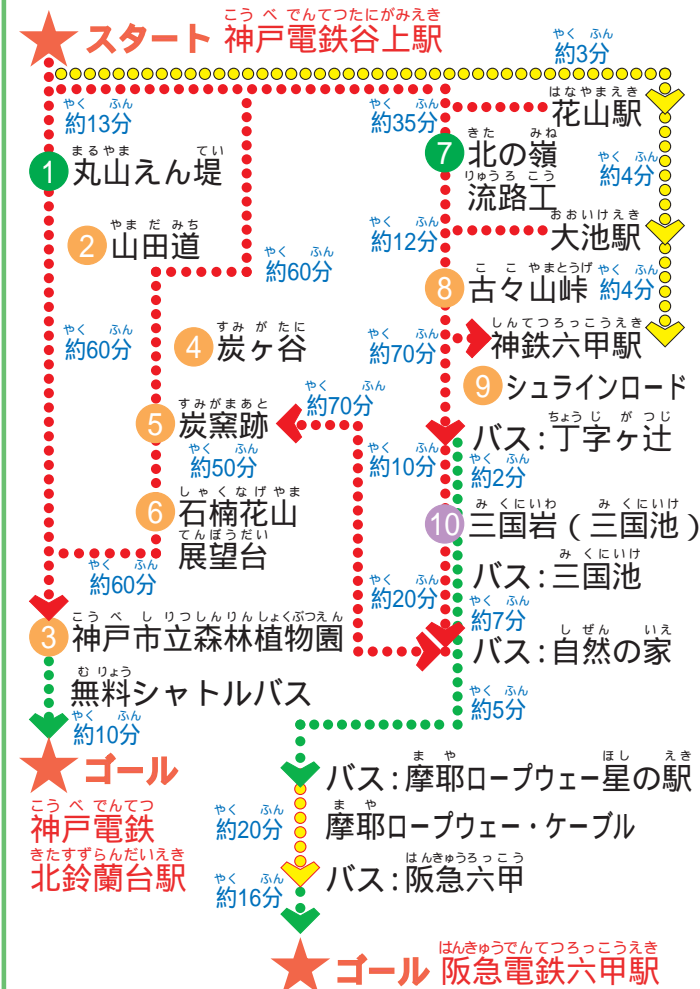
【移動手段】

- 徒歩 ●●● バス ●●● ロープウェー
- 電車 (分: 矢印間の移動時間の目安)

【その他】

- 駅 ■ 鉄道 ! バス停 ⊗ 学校 ● トイレ

散策ポイント



【問い合わせ先】

国土交通省 六甲砂防事務所
住所: 〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
電話: 078-851-0535
ホームページ: <http://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

巡って学ぼう！六甲山地北側の自然と歴史 (ポイントの紹介)

実際に見学した箇所の「印」にチェックをしよう！
印横の数字は「冊子」の関連ページです。

丸山えん堤・北の嶺流路工 72,87P

砂防施設で代表的なものが砂防えん堤です。昭和13年（1938年）の阪神大水害をきっかけに、国が直接行う六甲山地の砂防事業が始まり、山田川地域でも、砂防えん堤や流路工などの整備を始めました。



砂防えん堤の仕組みって、知ってる？

炭ヶ谷 3,97P

六甲山地の北側は、石楠花谷や地獄谷、炭ヶ谷などと呼ばれている谷が多く、いろいろな場所で大小の滝を見ることができます。

また、これらの谷道は、沢登りのスポットとしても知られています。



六甲山地の北側には谷が多く、沢登りができるんだよ！

古々山峠 26P

山田川は、石楠花谷や地獄谷を源流に、つくらは湖に流れ込むまでの間、六甲山地や帝釈山地を流れる多くの支流を集めながら流れています。

また、神戸電鉄大池駅付近にある古々山峠が分水嶺になって、それより東は有野川に、西の水は山田川の源流となっています。



山田川に流れ込む支流 山田川方向から峠の眺め

山田道 50P

ハイキングルートとして六甲山地の北側にのびている山田道は、昔は六甲山地の北と南を結び、文化や物資を運ぶ重要な道としての役割を果たしてきました。

その他、山田川地域には、藍那古道や義経道と呼ばれる山道が残っています。



炭窯跡 49P

炭焼きは、昭和初期には最盛期を迎えましたが、昭和30年代（1955年ごろ）以降、その姿を消しました。しかし、山田川地域では今も当時使っていた炭窯の跡を見ることができます。また、独自に炭焼窯を作り、炭焼き体験を行っている小学校もあります。



今でも当時の炭窯跡が見られるよ！

シュラインロード 59P

シュラインロードという名は当時神戸に居留していた外国人ハイカーたちによって付けられたもので、別名「唐櫃道」や「行者道」とも呼ばれています。六甲山上の前ヶ辻から唐櫃の間の古道で、多くの石仏が並び、また、行者堂があることに由来しています。



シュラインロードには37体もの石仏があるんだよ！

神戸市立森林植物園 33,46P

神戸市立森林植物園は市街地から近い六甲山地の一角に位置し、単なる見本園ではなく、自然を最大限に活用した、生きた植物本来の姿を見ることができる、総面積142.6ha（甲子園球場約37個分）の広大な樹木の植物園です。



森林植物園には、たくさんの散策スポットがあり、日本では見られない世界の森が見られるよ！

石楠花山展望台（石楠花山） 4P

標高652.0mの山で、石楠花山といわれていますが、石楠花は生えていないそうです。

水晶山と並んで山田川の源流が流れ出ている山です。山頂には展望台があり、まちを一望できます。



石楠花山展望台からまちの様子を眺めてみよう！

三国岩（三国池） 21P

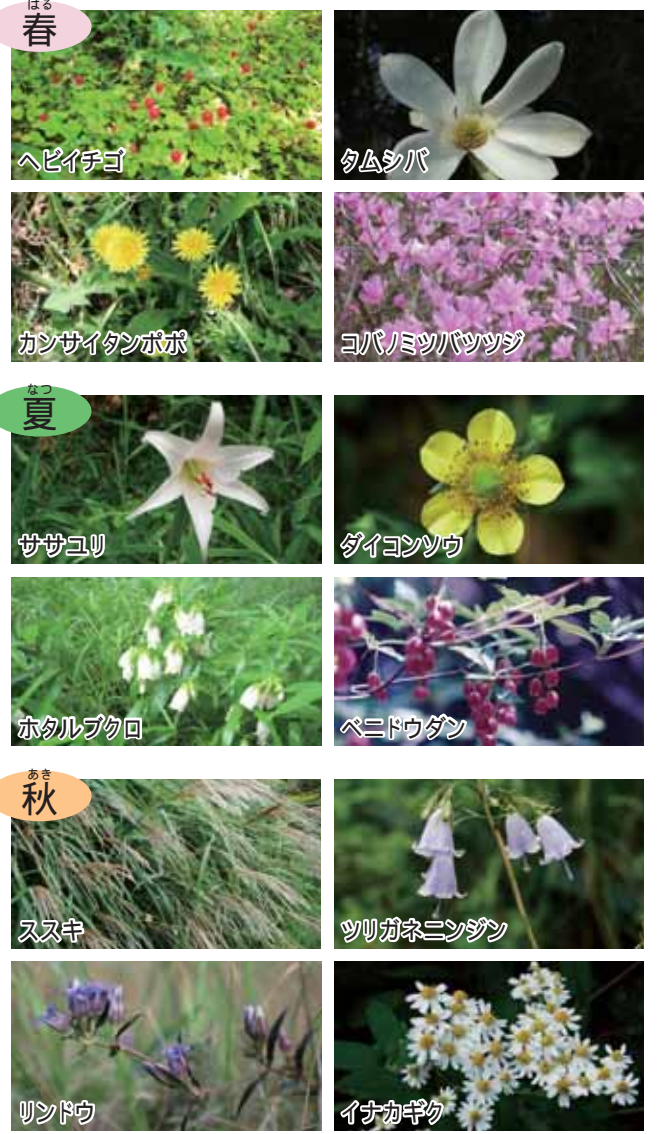
六甲山地の水晶山の南側に、「三国岩」と呼ばれる岩があります。

この岩は、餅を斜めに三枚重ねたような形が印象的で、岩の上に立てば、摂津、播磨、淡路の三国が見渡せることから、「三国岩」の名が付いたといわれています。

六甲山地には不思議な岩があるんだよ！

六甲山地周辺の植物

六甲山地周辺では、季節に応じて様々な植物が見られます。



砂防えん堤の仕組み

砂防えん堤は、山から流れ出た土砂を一時受け止め、下流に一気に流れないようにします。その後、たまった土砂を少しずつ下流へ流します。

